

埼玉県内初!!民間教育事業者(Z会グループ)との 連携による複数・少人数指導の実施

～志木市の小学校にZ会グループの先生がやってくる!～

市では、平成31年度から各小学校に「複数・少人数指導体制～スマート・クラス～」を導入します。

これは、かねてから実施してきた少人数学級編制を発展的に改め、Z会グループから派遣されるスマート教員が学級担任と協力して、子どもたちへきめ細かな指導を行っていく体制とするものです。

こうした学校と民間の教育事業者との恒常的なコラボレーションは、**県内初**であり、この制度により、新学習指導要領の要ともいえる「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めるとともに、一層の学力向上を目指します。

1 目的

- 1クラスの児童を、担任教員とスマート教員が協力して指導することにより、児童一人ひとりに合ったきめ細かな指導を実現する。
- 具体的には、児童が主体的に学習に取り組み、自ら考え、多様な人々との協働をとおして、未来をたくましく生き抜くための知識、思考力、コミュニケーション力などを育成することにより、学力向上を図る。

2 スマート・クラスの概要

- 全小学校の第1学年及び第2学年に1名、第3学年及び第4学年に1名、計2名のスマート教員を配置する。
- 第3学年及び第4学年は、民間の教育事業者から派遣されるスマート教員が担任と連携して指導にあたる。**※県内初**
- 学校規模や状況に応じ、4校にさらに各1名のスマート教員を配置する。
- 合計で20名のスマート教員を配置する。
- 4月8日以降、授業を開始。

3 期待される効果

- 民間のノウハウを活用して、学習面でのつまずきが生じやすい第3学年及び第4学年の児童の基礎学力の定着が図られる。
- 担任が授業を行いながら、スマート教員がとまどっている児童に対して個別指導を行うなど、連携した授業を進めることで、個に応じた指導の充実が図られる。
- 国語や算数などのつまずきやすい教科等において、複数の教員によるきめ細かな授業を行うことができる。

- 経験豊富な教員の配置により、児童のつまずきを解決するための効果的な指導を行うことができる。
- スマート教員が、担任と協力しながら教材研究や教材開発にあたることで、担任が児童一人ひとりと向き合う時間を生み出すことができる。

※「スマート」

Shiki (志木)

Multiple (複数の、多数の)

Assistant (アシスタント、補佐)

Reliable (頼りになる、信頼できる)

Teacher (教員)

記者発表資料

平成31年4月5日

教育政策部 学校教育課

教育指導グループ

担当者／指導主事 大木 雄平

電話番号／048-473-1111

内線3123

志 木 市